

## (4) 総合研修

### 総合研修

#### (1) 総合研修の概要

総合研修は、時代の変化に的確に対応できる力を付けるために行う研修で、専門的な内容となっています。

長期研修研究発表会は、指導主事と長期研修員が協働で研究してきた成果、研修員が教科・領域の指導実践研究に取り組んだ成果や、所属校に戻ってからの継続研究並びに実践を通じた検証の状況について発表を行います。職務遂行に必要な識見を高めるとともに、指導力のなお一層の向上を図ることを目指しています。

#### (2) 総合研修の受講に当たって

- ① 研修会番号G0300「科学巡回指導訪問・教員対象研修会」の募集は終了しました。訪問校には別途内容を通知します。
- ② 研修会番号G0400「長期研修研究発表会」は、長期研修員だけではなく、先生方も参加できます。  
なお、募集については、別途通知します。
- ③ 研修会番号G0600「管理職研修」は、校長・教頭・主幹教諭対象の研修で、申込みは不要です。講座は、すべてオンデマンド型ですので配信期間中いつでも受講可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な素養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

推薦 研修

研修会 番号	G0101	スクールミドルリーダー養成研修会(小・中学校)	申込不要
-----------	-------	-------------------------	------

目的・ねらい	本県の教育の基本方針と課題についての理解を深めるとともに、学校運営上の諸課題について研修し、スクールミドルリーダーとしての資質と能力を高める。
--------	---

対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他
	校種	小学校, 中学校, 義務教育学校
	職種	市町村立の小学校, 中学校及び義務教育学校においては、各教育事務所が推薦する教諭, 県立中学校においては所属長が推薦する教諭

【研修内容】

9月1日(金)	1日目	講義 講義 実践発表 協議 スクールミドルリーダーに望むこと 本県の学校教育の現状と課題 スクールミドルリーダー研修会を受講して 実践研究課題の検討
	会場: 総合教育センター	
9月22日(金)	2日目	講義 ※宮城教育大学教職大学院主担当 近年の教育情勢等について
	会場: 総合教育センター	
11月27日(月)	3日目	講義・演習 講義・演習 ※宮城教育大学教職大学院主担当 教科探究プログラムに関する講義・演習 学校課題マネジメントプログラムに関する講義・演習
	会場: 総合教育センター	
12月19日(火)	4日目	協議 講義 研究協議 実践研究課題について(中間報告及び検討) 教育法規の見方・考え方 教育法規事例研究
	会場: 総合教育センター	

【その他の研修・連絡等】

<input type="checkbox"/> 宮城教育大学教職大学院との連携事業 <input type="checkbox"/> 事前レポート(1日目と4日目)と研修終了後に受講者による報告書の提出があります。
---

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な素養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

推薦 研修

研修会 番号	G0102	スクールミドルリーダー養成研修会(高等学校・特別支援学校)	申込不要
-----------	-------	-------------------------------	------

目的・ねらい	本県の教育の基本方針と課題についての理解を深めるとともに、学校運営上の諸課題について研修し、スクールミドルリーダーとしての資質と能力を高める。
--------	---

対象者	設立区分	県立 市町村立 仙台市立 私立 その他
	校種	高等学校・特別支援学校, 中等教育学校
	職種	高等学校・特別支援学校及び中等教育学校(後期課程)において所属長が推薦する教諭

【研修内容】

9月1日(金)	1日目	講義 講義 実践発表 協議 スクールミドルリーダーに望むこと 本県の学校教育の現状と課題 スクールミドルリーダー研修会を受講して 実践研究課題の検討
	会場: 総合教育センター	
9月22日(金)	2日目	講義 ※宮城教育大学教職大学院主担当 近年の教育情勢等について
	会場: 総合教育センター	
11月27日(月)	3日目	講義・演習 講義・演習 ※宮城教育大学教職大学院主担当 教科探究プログラムに関する講義・演習 学校課題マネジメントプログラムに関する講義・演習
	会場: 総合教育センター	
12月19日(火)	4日目	協議 講義 研究協議 実践研究課題について(中間報告及び検討) 教育法規の見方・考え方 教育法規事例研究
	会場: 総合教育センター	

【その他の研修・連絡等】

<input type="checkbox"/> 宮城教育大学教職大学院との連携事業 <input type="checkbox"/> 事前レポート(1日目と4日目)と研修終了後に受講者による報告書の提出があります。
---

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0201	県立学校臨時的任用職員研修会(高等学校) ～みやぎの教員を目指して～	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	---------------------------------------	------------------

目的・ねらい	教育の今日的課題に関する認識と生徒への理解を深めるとともに、教育に従事する者としての自覚と使命感を高めることにより、講師としての資質・能力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	8月7日(月)	講義	教職員の服務について 講師：総合教育センター指導主事
		講義	学習指導法 講師：総合教育センター指導主事
		講義	発達障害のある生徒の理解 講師：総合教育センター指導主事
		協議	学習指導上の課題 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事後		事後確認問題

【PR・連絡等】

<p>○臨時的任用職員として任用されている、高等学校の講師の先生方を対象とした希望研修です。</p> <p>○上記研修会以外にも、各教育事務所主催の臨時的任用職員研修会があります。各教育事務所主催の臨時的任用職員研修会は、高等学校の講師も対象としており、この研修会の申込みとは別に改めて総合教育センターが受講希望調査(4月予定)を行います。ぜひ参加してください。</p> <p>※受講にあたって 受講後に、研修内容の理解と充実を図るために、eラーニングコンテンツによる事後確認問題に取り組んでください。</p> <p>○受講した先生方の声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「どのような生徒指導や学習指導を行うべきか、より深く考えることができました」</li> <li>・「授業実践について悩んでいたところがあり、他校での取組を教えてもらったことで、大変参考になりました」</li> <li>・「他の学校でも、自分と同じような悩みを持つ人がいて、安心すると同時に共感が持てました」</li> </ul>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0202	県立学校臨時的任用職員研修会(特別支援学校) ～みやぎの教員を目指して～	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい	教育の今日的課題に関する認識と児童生徒への理解を深めるとともに、教育に従事する者としての自覚と使命感を高めることにより、講師としての資質・能力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月7日(月)	講義	教職員の服務について 講師：総合教育センター指導主事
	講義	特別支援教育の今日的課題 講師：総合教育センター指導主事
	講義	障害のある児童生徒の理解 講師：総合教育センター指導主事
	協議	学習指導上の課題 講師：総合教育センター指導主事
会場： 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事後	事後確認問題

【PR・連絡等】

<p>○臨時的任用職員として任用されている、特別支援学校の講師の先生方を対象とした希望研修です。</p> <p>○上記研修会以外にも、各教育事務所主催の臨時的任用職員研修会があります。各教育事務所主催の臨時的任用職員研修会は、特別支援学校の講師を対象としているものもあり、この研修会の申込みとは別に改めて総合教育センターが受講希望調査(4月予定)を行います。ぜひ参加してください。</p> <p>※受講にあたって 受講後に、研修内容の理解と充実を図るために、eラーニングコンテンツによる事後確認問題に取り組んでください。</p> <p>○受講した先生方の声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別支援教育について、理解を深めることができました。また、法律や条例についても改めて確認することができ、言動や行動に責任を持っていかなければいけないと強く感じました」</li> <li>・「それぞれの学校で行っている指導の中で、課題や悩みを共有し、改善策を話し合うことができ、充実した研修でした」</li> </ul>
---

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0300	科学巡回指導訪問・教員対象研修会	別途申込 [定員 名]
-----------	-------	------------------	----------------

目的・ねらい	<p>本県児童の問題解決の力を育成する理科指導力向上を目指して、本センターの「理科教育」に関する専門研究の成果を活用しながら、以下の指導・支援を行う。</p> <p>(1) 児童対象理科教室において、児童の自然事象への興味・関心を高めるとともに、理科の見方・考え方を働かせながら主体的に問題解決に取り組む態度を育てる。</p> <p>(2) 教員対象研修会において、小学校学習指導要領における理科の目標、中学校・高等学校との系統性、プログラミング教育等について理解を深めるとともに、児童の問題解決の力を育成する理科の授業づくりに関する指導・支援を行う。</p> <p>(3) 教員対象研修会において、理科教育に関する相談及び薬品や教材・教具の取扱・管理についての指導・支援を行う。</p>
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種						
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他 学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他	
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)						

  

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月中旬～11月上旬		対面式・デモンストレーション・児童対象理科教室
会場： 各訪問校		教員対象研修会
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

訪問決定校の近隣の小・中学校にも案内文書を送付しますので、是非参加してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0400	長期研修研究発表会 ～長期研修員による研究成果の発表～	申込必要 [定員 200名]
-----------	-------	--------------------------------	-------------------

目的・ねらい	本県の教育課題の解決に向けた実践的研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図ることにより、教育活動の充実・発展に役立てる。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

  

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

2月8日(木)	実践発表	専門研究の研究成果の発表
	実践発表	実践力向上研究の実践事例の発表
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>○本県の教育課題の解決に向けて指導主事と研修員が協働で研究に取り組む「専門研究」と、研修員が設定したテーマにより教科・領域の指導実践に係る研究に取り組む「実践力向上研究」の研究・研修の成果を発表します。</p> <p>○「専門研究」は、探究的な学習、生徒指導、理科教育、教育の情報化、特別支援教育の推進のための具体的な方策を提案します。</p> <p>○「実践力向上研究」は、学習指導要領の趣旨を踏まえた単元構想、授業づくりの実践事例を紹介します。</p> <p>○実施内容、参加形態等について11月中旬までに各市町村教育委員会、各学校宛てに通知しますので、参加を希望する場合は、受講管理システムより申込みをしてください。</p> <p>○令和5年度課題解決研修研修員(令和4年度長期研修員)は悉皆受講です。</p>
---

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材育成能力</small>	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0500	子供のこころサポート訪問支援研修会 ～いま学校に求められるトラウマインフォームドケア～	申込必要 [定員 10校]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	心理的ケアに必要な知識・技術を身に付け、児童生徒の学校不適応や問題行動等に適切に対応できるよう、学校単位での研修会を実施する。 特に、災害後期における心のケアとして、トラウマインフォームドケアの観点から児童生徒への理解を深める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

  

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

月 日 ( )	講義・演習	講義「児童生徒への心理的サポート」 または 事例検討「個別の支援の在り方」 講師：宮城県内の精神科医，大学教授，臨床心理士，スクールソーシャルワーカー，保健師等
会場： 各訪問校	講義・演習	講義「児童生徒への心理的サポート」 または 事例検討「個別の支援の在り方」 講師：宮城県内の精神科医，大学教授，臨床心理士，スクールソーシャルワーカー，保健師等
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

東日本大震災から10年を超える月日が流れ、被災地では、復興に向けて立ち直っていく人々と、心理的・経済的に取り残された人々の間に生じた、語りにくく・気づかれにくい「格差」が問題とされています。例えば、地元を離れざるを得なかった子ども、或いは、養育環境や家族構成が変化した子どもの中に、格差があるかもしれません。

「子どもは、周囲の大人が分かるようには自分の心の傷を表さない。」と言われます。発達途上にある児童生徒が、自分の意思ではどうにもならない「余儀ない」環境の変化等によるストレスや、心の傷(トラウマ)に長期間さらされると、その影響は、学校不適応や精神的不調、又は学業不振や問題行動という形で現れます。しかし、この行動が自らの心のSOSだと本人自身も気付いていないことが多いため、本人が支援を求めることは稀です。だとすれば、周囲の大人がトラウマに気づき、ケアを行うことが、健やかな人生への橋渡しとなりえます。

本研修会では、教職員がトラウマに関する知識や対応を身に付け、普段、接している児童生徒たちにも「トラウマがあるかもしれない」という観点で対応できるよう、「トラウマインフォームドケア」について学びます。震災から10年を超えたいま、新たな気持ちで心のケアに向き合っていきたいと思います。

○実施期間：令和5年7月18日(火)から令和5年12月22日(金)  
研修は、午後の2時間程度で構成します。ただし、夏季・冬季の休業期間中に限り、午前の実施も可能です。

○対象：公立の小・中・高・特別支援学校合わせて10校程度。ただし、沿岸部の学校での実施を優先します。なお、複数の学校による共同開催にも対応します。

○内容：次の二つの形式から、いずれか一つを選択してください。①講義「児童生徒への心理的サポート」、②事例検討「個別の支援の在り方」

○申込方法：令和5年5月26日(金)まで、お申し込みください。総合教育センターのホームページにある「研修会情報」内の「様式ダウンロード」から「子供のこころサポート訪問支援研修会申込用紙」をダウンロードし、代表者が総合教育センターに電子メールでお申し込みください。

なお、詳細は、令和5年4月中旬頃に、各市町村教育委員会及び各県立学校にメールで通知します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	G0600	管理職研修	申込不要 [定員 名]
-----------	-------	-------	----------------

目的・ねらい オンラインコンテンツを提供することにより、将来の管理職としての資質の向上や、現管理職としての学び直しの場を設定することで更なる資質の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他		

【研修内容】

4月24日(月) 5 1月31日(水)  オンライン研修	-	※オンデマンド配信 学級編制基準及び教職員定数基準 (新任校長研修会より)
	-	教職員の服務規律関係 (新任教頭研修会より)
	-	男女共同参画について (新任校長研修会より)
	-	教職員のメンタルヘルス (福利課事業より)
	-	適切な事務管理と学校運営 (所内講師)
	-	保護者対応 (新任教頭研修会より)
	-	ステップアップ研修 (新任教頭研修会より)
	-	学ぶ土台づくり (新任教頭研修会より)
	-	働き方改革時代の管理職に求められるタイムマネジメント・スキル (NITSの校内研修シリーズより)
-	学校のビジョンと戦略 (NITSの校内研修シリーズより)	
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

次年度以降の研修内容の参考とするため、視聴後はアンケートへの御協力をお願いします。  
 ※上記のコンテンツは、対象の方なら、どなたでも視聴可能です。  
 ※令和5年4月24日～令和6年1月31日までが配信期間となります。web upの準備ができたコンテンツから随時配信  
 します。